

管理センターからのお知らせ

《異動》

2月1日 大西 治輝 旧) 西日本センター CS本部 尼崎CSセンター
新) 西日本センター

《財形貯蓄制度について》

mhrの福利厚生の一つである財産形成貯蓄制度とは、皆さんの毎月の給与・賞与より自動的に天引きして行なう貯蓄の事です。mhrの財形貯蓄のメリットとしては、契約先が日本生命の為、災害死亡時や災害高度障害時等に、災害発生時点本人払込累計額の5倍相当額の保険金を受け取る事が出来ます。(詳細は下記ニッセイホームページにてご確認ください)

ただし、通常の貯蓄では契約期間は3年～15年の間で設定でき、満期が来ると1年毎の更新となりますが、3年未満で解約した場合は元本割れいたしますので、ご注意ください。当社では2月・8月の年2回、申込・契約内容の変更を受け付けております。

新規申し込みまたは積立金額の変更(月額¥5,000以上/¥1,000単位にて増減可)を希望される方は、総務人事センターまでご連絡下さい。個人宛に必要な書類を送付します。また、新規申し込みの際は、通常財形貯蓄、財形住宅貯蓄、積立型財形年金貯蓄のどれかをご選択頂きますが、内容・詳細についてご不明な場合は下記ホームページをご覧になるか、総務へお問合せ頂きましたらご案内致しますので、ご連絡下さい。

- ◆対象者：正社員
- ◆申込期間：2026年2月2日(月)～2026年2月27日(金)
- ◆給与控除開始月：2026年4月給与
- ◆賞与控除開始日：2026年6月賞与(給与積立のみで賞与積立無しの設定も可)

※詳細はニッセイ財形貯蓄ホームページをご覧ください

ニッセイ財形貯蓄ホームページ：<https://www.nissay.co.jp/hojin/shohin/fukuri/zaicho/shikumi.html>

《年休、代休、振休の取得について》

休日労働集計の年度締めが3月31日となるため2025年4月1日～2026年3月31日の期間に発生した代休及び振休は2026年3月31日までに取得して頂きますようお願いいたします。また、働き方改革の有休義務化により、11日以上年休が付与されている労働者は、付与から1年以内に5日間を取得頂かなければいけません。該当する従業員の方は3月31日までに年間5日間の年休取得をお願いいたします。



《HUMATE 記事寄稿の変更点について》

mhr 従業員の皆さまに寄稿して頂いている HUMATE コーナー執筆者募集ですが、来月 3 月号より変更がございますので下記変更点をご確認下さい。

【センター別記事寄稿担当月】

HUMATE3 月号よりセンター毎に寄稿して頂きます。担当月・募集記事は下記になります。

各センター長より依頼メールが流れ、作成頂ける方は Excel 又は Word で原稿を執筆し、

「管理センター 金子凌也 宛」にお送り下さい。一緒に掲載してほしい画像や写真もある場合は添付して下さい。

応募先：ryoya_kaneko@m-hr.co.jp

担当センター	担当月	担当月	担当月
東日本センター	2 月	6 月	10 月
西日本センター	3 月	7 月	11 月
千葉 PCT センター	4 月	8 月	12 月
管理センター	5 月	9 月	1 月

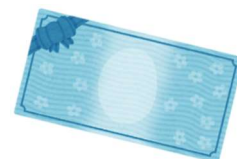
皆さんの原稿
お待ちしております！

- 募集記事：「私のストレス発散法」…我慢すぎは NG！あなた独自の発散法をお聞かせください。
「おすすめ映画・本」…感動！面白い！など、皆に観てほしい映画・本をご紹介します。
- 「おすすめクッキング」…簡単に作れておいしい！おすすめのレシピを教えてください。
- 「おすすめスポット」…楽しい！皆に行ってみてほしいおすすめ場所をご紹介します。

【謝礼について】

図書カード 500 円分は **QUO カード 500 円分**へ変更となります。

謝礼のお渡しにつきましては記事掲載日の配信日にご自宅へご郵送いたします。



その他、ご不明な点等ございましたら管理センター人事総務課（TEL：0463-73-7559）までお問合せ下さい。

《協会けんぽより「医療費のお知らせ」が届いております》

協会けんぽより令和 6 年 9 月～令和 7 年 8 月までに医療機関等で診療を受診した方へ「医療費のお知らせ」が届いております。

対象となる従業員の皆様へ、人事総務より皆様のお手元へ届くよう発送させていただきますので、お受け取りの程どうぞ宜しくお願い致します。

「医療費のお知らせ」は確定申告をされる場合に、医療費控除に添付して所轄税務署へ提出する必要がある書類となります。

確定申告にて医療費控除のご予定のある方はご留意願います。その他、ご不明な点がございましたら下記お問い合わせ先まで

ご連絡下さい。（令和 7 年 11 月時点で保険資格のなかった方、入職者・扶養未認定等は対象外となります）

問い合わせ先：mhr 管理センター人事総務課 0463-73-7559

ヘルスアップ通信



《健康診断について》

2026 年度（2026 年 4 月～2027 年 3 月）一般健診の受診にあたり注意事項のお知らせです。

協会けんぽでの一般健診において、事情がある場合を除き、

健診項目に定められた健診項目をすべて受診いただくようお願いいたします。

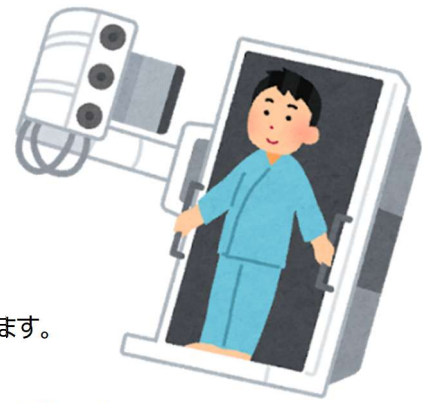
けんぽ指定の健診項目未受診により、加入している協会けんぽより健診費用の会社補助を打ち切られる

可能性があり、場合により**全額個人実費負担の健診となる可能性があるため注意**してください。

特に以下 2 つの健診項目を自己判断で中止することのないよう、よろしくお願いいたします。

【胃部レントゲン検査（胃バリウム検査）】

- ◎ 健診医師から検査中止の指示がある
- ◎ バリウムにアレルギーがある
- ◎ 他院にて検査、フォロー予定がある



上記、3点の事情がある方は産業保健スタッフ(下記看護師山田)まで事前にご連絡をお願いします。
他院での結果は後日、社内保管用にコピーを産業保健スタッフまで提出をお願いします。
胃カメラ（鎮静有無も含む）への変更も差額実費の負担がありますが、健診施設により可能（※）です。
（※変更できない健診施設もありますのでご了承ください）

【便潜血検査（2日法）】

- ・個々の事情で2日分の検査提出が困難な場合、その他、特殊な事情で検査ができない場合は、申し込んだ健診機関へ個々で相談・調整を行い、産業保健スタッフまでご状況の連絡をお願いします。

管理センター 人事総務課 産業保健スタッフ
看護師 山田仁美
メール：hitomi_yamada@m-hr.co.jp

～加藤社長のメッセージ～

今回は、'25のプライベートイベントを思い出してつらつら書いてみますね。

- ・登山 北アルプス表銀座（燕岳、大天井岳）、谷川岳、日光白根山、那須岳、金峰山、筑波山、高尾山、その他低山など
15年の九州赴任から戻ったので、登れていない本州の名山を楽しんでいます クマさんに注意...
- ・ラン 湘南藤沢市民マラソン、三浦国際マラソン、箱根5区自主ラン、東日本ハーフ、八街落花生マラソンなど 歳なので、フルはやめて徐々に短距離を...
- ・旅行 房総フラワーライン、千葉勝浦、富士本栖湖リゾート、姫路城、尾道、鞆の浦、しまなみ海道、石川金沢、長崎、千葉佐原、盛岡など
お気に入りの場所に何度も行くことが増えてきました...
- ・温泉 兵庫有馬、熊本（杖立、菊池、菊陽）、大分別府、栃木三斗小屋、岩手夏油など ひなびた地方のポロ温泉が好きです...
- ・その他 博物館、美術館巡り 最近、これがマイブームに...
- ・読書 数知れず（Amazon unlimitedを駆使）...
- ・自宅 庭仕事、畑仕事、竹林手入れ、ポロ小屋メンテ、DIY 至福のひとつ...
- ・行ってない 映画など
相手のペースで進行する物事はどうも苦手...
相変わらず、プライベートはほぼ単独行動です。 気の向くまま活動していますが、アクティブとはいえ、偏りがありますねえ。 '26も、元気に動き回りたいものです。





おすすめスポット



東日本センター 瀬畑 理

初めまして、2025年5月からお世話になっております、東日本センターの瀬畑と申します。

今回私が紹介したいお勧めスポットは、「3.11 伝承ロード」になります。私は前職で、原子力研究所や原子力発電所での仕事をしていました関係で、宮城県にある「東北電力 女川原子力発電所」へ出張に行く機会があり、その時の縁で年に1〜2回のペースで石巻市や女川町へ旅行に行っています。石巻市や女川町は、14年前に発生した「東日本大震災」で甚大な被害を受けた地域です。14年経った今でも、いたる所で震災の痕跡を見かけることが多く、その中には「震災遺構」として一般の方が見学できる場所がたくさんあります。

最初に触れた「3.11 伝承ロード」とは、そういった震災遺構の総称です。

私の住む茨城県も、東日本大震災の発災時はライフラインが使えなくなり、一週間以上不自由な生活を強いられました。14年経つとあの時の苦労を忘れてしまいそうになります。でも、石巻や女川で知り合いになった知人や、行きつけの飲食店の方たちから、明るく元気に「おかえりなさい」と声をかけられると、美味しいものを食べたりお土産を買ったりして少しでも復興の一助になれば、そしてあの震災を忘れてはいけないという思いで通い続けています。

本題のお勧めスポットから話が逸れましたが、伝承ロードにはたくさんの震災遺構があり、施設によっては語り部の方から当時の色々な話を聞くことができますし、様々な展示物を見ると「津波というものは、なんてすさまじい威力なんだ…」と驚くことと思います。

月日が経てば経つほど、被災地から遠ければ遠い地域の方ほど、震災の記憶は薄れていってしまうと思います。しかし、またいつ何時あのような災害が襲ってこないとは言いきれません。

少しでも身の周りの人に、そして後世に伝えていくためにも、震災遺構へ足を運んで地震や津波の実情と教訓を知ってほしいと思います。

ちょっと重苦しい話ばかりになってしまいましたが、宮城は美味しいお魚がたくさんありますし、3年続けてお参りすると一生お金に困らないという言い伝えのある「金華山黄金山神社」というパワースポットや、仮面ライダーやサイボーグ009の作者石ノ森章太郎先生の「石ノ森萬画館」などもあります。

気になった方はぜひ宮城県石巻市や女川町へ足を運んでみてください。

3.11 伝承ロード関連ページ

<https://www.thr.mlit.go.jp/shinsaidensho/>

<https://www.311densho.or.jp/>



次回は西日本センターです！